

経営比較分析表（令和6年度決算）

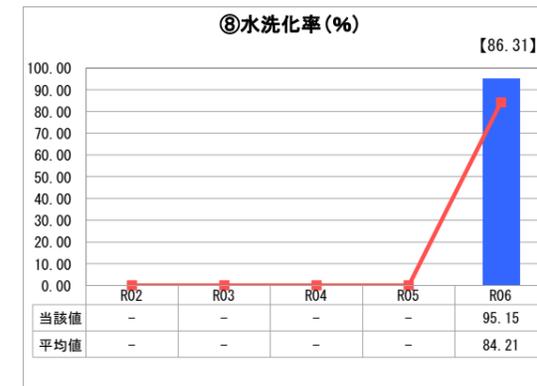
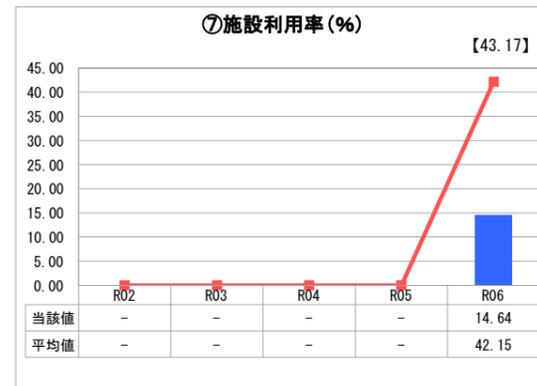
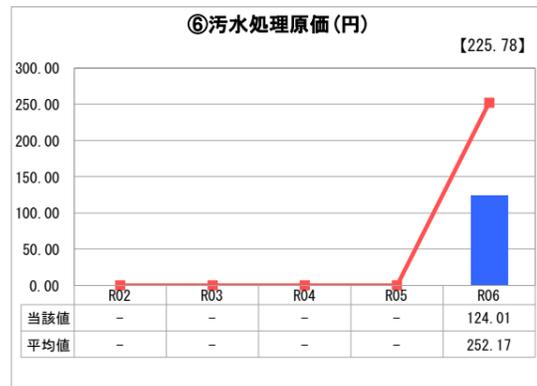
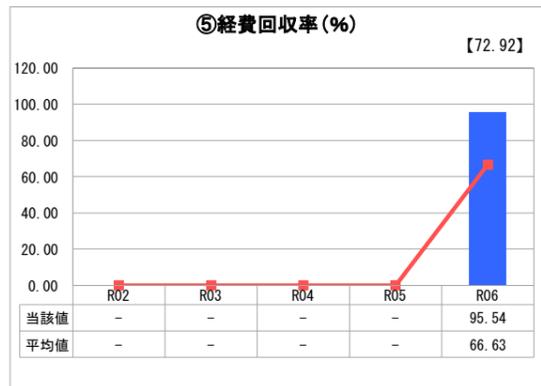
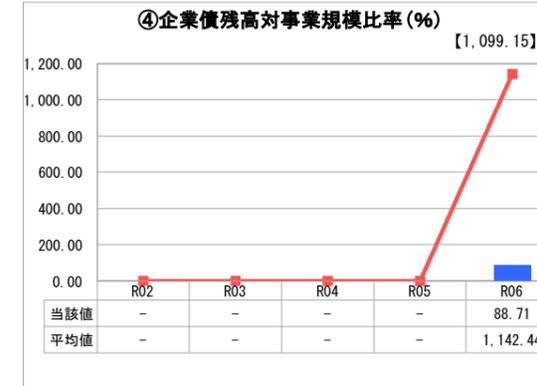
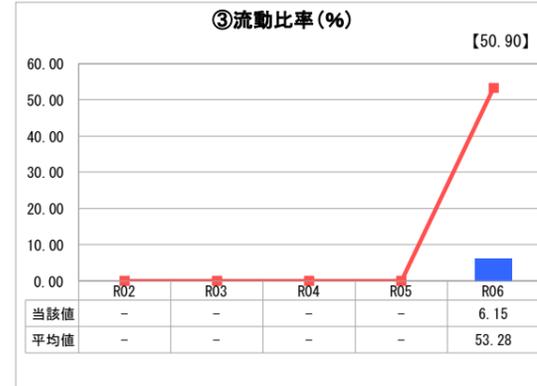
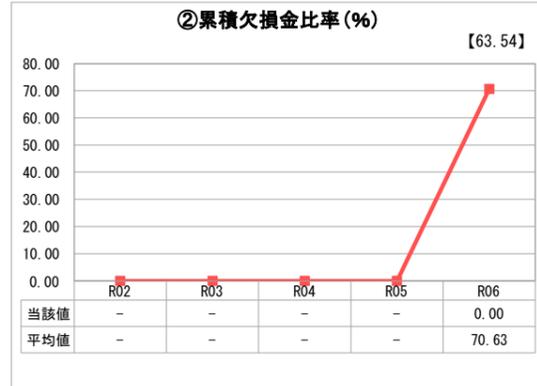
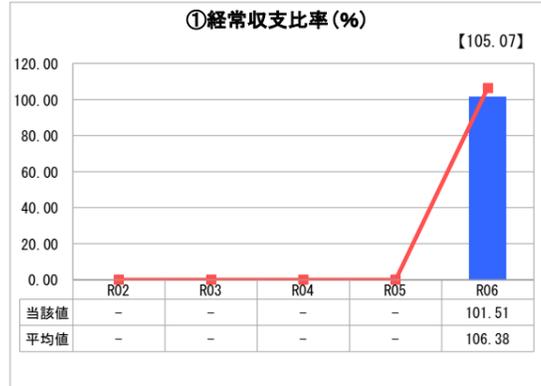
北海道 倶知安町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	88.68	7.06	126.44	3,400

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
17,120	261.34	65.51
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,092	0.71	1,538.03

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 収益的収支比率
料金収入は安定しており、経常収支比率100%を維持している。

② 流動比率
未払い計上等から、平均値をやや下回っているが、料金収入は安定しているため、そう遠くない期間で平均値周辺へ回復すると思われる。

③ 企業債残高対事業規模比率
特環地区は更新時期に至っておらず、企業債の借入は落ち着いているため、類似団体平均値よりは低い値となっている。

④ 経費回収率
例年より汚水処理費が減少し、料金収入が増えたため比率が上昇した。引き続き経費の削減に努める。

⑤ 汚水処理原価
汚水処理費の減少、有収水量の上昇を維持しているため汚水処理原価を順調に低下させている。

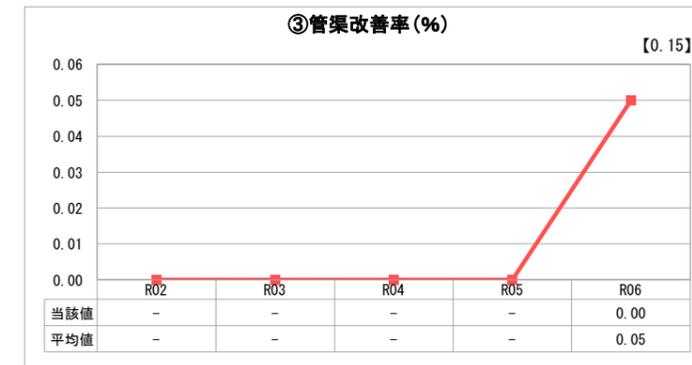
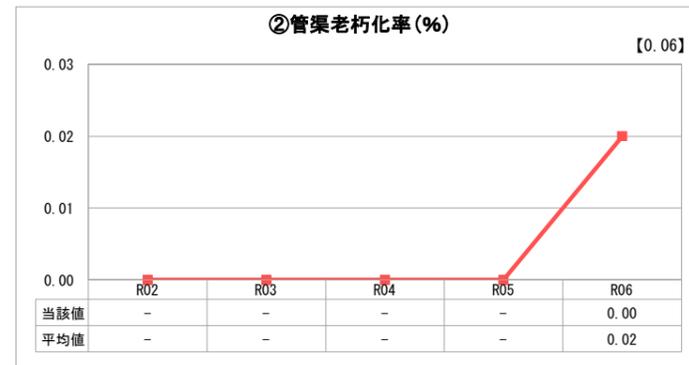
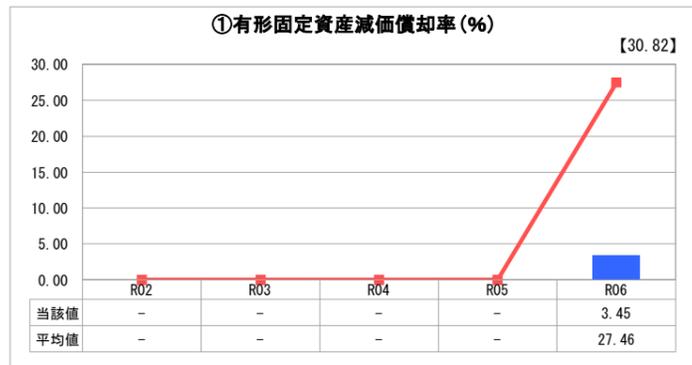
⑥ 施設利用率
将来的な観光人口増加を見込んでいるため利用率は余裕がある。

⑦ 水洗化率
人口変動が大きいが、 condominium・別荘等の新築物件が多いため、類似団体平均値よりは高い割合となっている。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率
法適用1年目のため、平均を大きく下回る数値となっているが、定期的な修繕・更新は引き続き行う。

2. 老朽化の状況



全体総括

新型コロナウイルス感染症の影響緩和から数年が経過し、料金収入は回復傾向にある。今後は、一般会計からの繰入を抑え、料金収入で賄っていただけるように経費節減や定期的な使用料の見直しを行うなど、経営努力を続ける。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。